



2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月6日

上場会社名 西尾レントオール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9699 URL <https://www.nishio-rent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 公志
 取締役本社管理部門管掌
 問合せ先責任者 (役職名) 兼 資産統括部長 (氏名) 四元 一夫 TEL 06 (6251) 7302
 兼 安全品質管理担当
 四半期報告書提出予定日 2023年2月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の連結業績（2022年10月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	49,062	13.1	4,874	12.5	4,785	11.3	3,101	13.5
2022年9月期第1四半期	43,398	9.6	4,331	41.1	4,298	38.9	2,733	41.4

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 3,644百万円 (58.7%) 2022年9月期第1四半期 2,295百万円 (17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	111.73	111.68
2022年9月期第1四半期	98.48	98.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第1四半期	267,858	117,635	43.1
2022年9月期	261,699	116,778	43.8

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 115,356百万円 2022年9月期 114,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	-	0.00	-	100.00	100.00
2023年9月期	-	-	-	-	-
2023年9月期（予想）	-	0.00	-	100.00	100.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年9月期の連結業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	94,865	9.6	9,307	6.6	8,811	1.0	5,679	0.2	204.64
通期	181,157	6.2	15,271	2.6	14,322	0.1	9,200	0.4	331.48

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期1Q	28,391,464株	2022年9月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	634,716株	2022年9月期	636,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期1Q	27,754,835株	2022年9月期1Q	27,753,032株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年10月1日から2022年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策や経済活動の正常化により景気は持ち直しつつありますが、ウクライナ情勢等の地政学的リスクや急激な円安進行による資源価格の高騰が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、各地の交通インフラの補修工事や建築需要が堅調な他、大阪・関西万博に向けた工事が順調に滑り出しました。

このような状況下、当社グループ(当社及び連結子会社)は、中期経営計画“Vision 2023”の最終年度に向けて、ロジスティックス・イノベーションによる物流システムの構築を推進している他、大阪・関西万博を見据え、グループ一体となった受注活動に取り組んでいます。

その結果、連結売上高は49,062百万円(前年同四半期比113.1%)、営業利益4,874百万円(同112.5%)、経常利益4,785百万円(同111.3%)、親会社株主に帰属する四半期純利益3,101百万円(同113.5%)となりました。また、EBITDAは14,331百万円(同109.5%)となりました。

また、当社はグループ経営の効率化のため、2023年4月1日付で持株会社体制へ移行するとともに、商号を「ニシオホールディングス株式会社」に変更する予定です。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

[レンタル関連事業]

道路・土木関連分野では、交通インフラの補修工事が堅調ななか、カメラや計測機器より集積した交通・気象情報をクラウドで管理し、情報発信する各種安全対策商品が好評で、他の建設機械の受注につながった他、大阪・関西万博関連工事の受注に努めました。

建築・設備関連分野では、各地の物流倉庫や半導体部品工場の新設・定修工事が売上に寄与しました。また、高速道路のメンテナンス工事では高所作業車を中心に受注を確保した他、プラント新設・定修工事が順調に推移しました。

イベント分野では、新型コロナウイルス感染症流行前のイベント開催数に戻つつあるなか、スポーツイベントや展示会等の受注を確保しました。また、大阪・関西万博に向けた機運醸成イベントでは、小規模木造モジュール「KIBACO」を展示し、今後の拡大に向けPR活動を行いました。

その結果、売上高は47,354百万円(前年同四半期比112.8%)、営業利益4,696百万円(同111.7%)となりました。

[その他]

海外製建機の販売や整備により売上を確保し、売上高は1,707百万円(前年同四半期比119.1%)、営業利益155百万円(同106.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、267,858百万円と、対前連結会計年度末比で102.4%、6,158百万円の増加となりました。主な要因は受取手形、売掛金及び契約資産の増加4,726百万円、流動資産・その他に含まれる設備立替金の増加1,333百万円、貸与資産の増加1,687百万円及び有形固定資産・その他に含まれる社用資産建設仮勘定の増加2,985百万円、並びに現金及び預金の減少5,142百万円であります。

負債合計は、150,223百万円と、対前連結会計年度末比で103.7%、5,302百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加3,362百万円、流動負債・その他に含まれる設備関係未払金の増加2,767百万円及びリース債務の増加1,405百万円、並びに未払法人税等の減少1,463百万円及び賞与引当金の減少1,132百万円であります。

純資産合計は、117,635百万円と、対前連結会計年度末比で100.7%、856百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,695	42,552
受取手形、売掛金及び契約資産	42,743	47,470
商品及び製品	3,897	4,358
仕掛品	897	1,084
原材料及び貯蔵品	1,467	1,636
その他	10,127	11,950
貸倒引当金	△902	△956
流動資産合計	105,927	108,096
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	82,229	83,916
土地	36,516	36,516
その他（純額）	25,079	28,646
有形固定資産合計	143,825	149,079
無形固定資産		
のれん	1,614	1,467
その他	1,933	1,883
無形固定資産合計	3,547	3,350
投資その他の資産		
その他	8,713	7,577
貸倒引当金	△314	△245
投資その他の資産合計	8,399	7,332
固定資産合計	155,771	159,762
資産合計	261,699	267,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,465	25,828
短期借入金	5,529	5,396
1年内返済予定の長期借入金	8,951	9,223
1年内償還予定の社債	150	150
リース債務	13,847	14,200
未払法人税等	2,455	992
賞与引当金	2,419	1,287
役員賞与引当金	143	50
その他	20,339	22,978
流動負債合計	76,301	80,106

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
固定負債		
社債	825	825
長期借入金	36,835	37,305
リース債務	27,580	28,632
役員退職慰労引当金	262	264
退職給付に係る負債	847	850
資産除去債務	1,013	1,021
その他	1,254	1,216
固定負債合計	68,619	70,116
負債合計	144,921	150,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	8,165	8,160
利益剰余金	98,512	98,838
自己株式	△1,903	△1,896
株主資本合計	112,875	113,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277	280
繰延ヘッジ損益	17	18
為替換算調整勘定	1,386	1,855
その他の包括利益累計額合計	1,681	2,154
新株予約権	16	15
非支配株主持分	2,204	2,263
純資産合計	116,778	117,635
負債純資産合計	261,699	267,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	43,398	49,062
売上原価	25,629	29,587
売上総利益	17,768	19,474
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	86	41
給料及び賞与	4,673	4,982
賞与引当金繰入額	1,153	1,208
役員賞与引当金繰入額	45	51
退職給付費用	150	163
役員退職慰労引当金繰入額	8	8
その他	7,318	8,143
販売費及び一般管理費合計	13,436	14,599
営業利益	4,331	4,874
営業外収益		
受取利息	16	20
受取配当金	5	21
為替差益	30	—
その他	187	224
営業外収益合計	240	267
営業外費用		
支払利息	250	300
為替差損	—	35
その他	22	20
営業外費用合計	273	356
経常利益	4,298	4,785
特別利益		
固定資産売却益	5	5
投資有価証券売却益	7	—
特別利益合計	13	5
特別損失		
固定資産除売却損	10	53
特別損失合計	10	53
税金等調整前四半期純利益	4,301	4,737
法人税、住民税及び事業税	1,173	1,136
法人税等調整額	349	446
法人税等合計	1,522	1,583
四半期純利益	2,778	3,154
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,733	3,101

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,778	3,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	2
繰延ヘッジ損益	6	1
為替換算調整勘定	△480	486
その他の包括利益合計	△482	490
四半期包括利益	2,295	3,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,344	3,573
非支配株主に係る四半期包括利益	△48	70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響)

前連結会計年度の決算短信の(追加情報) (新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年10月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	41,964	1,433	43,398	—	43,398
セグメント間の内部売上高 又は振替高	504	412	917	△917	—
計	42,469	1,846	44,315	△917	43,398
セグメント利益	4,203	146	4,350	△18	4,331

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△18百万円には、セグメント間取引消去△18百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	47,354	1,707	49,062	—	49,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19	113	132	△132	—
計	47,374	1,820	49,194	△132	49,062
セグメント利益	4,696	155	4,852	21	4,874

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額21百万円には、セグメント間取引消去21百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。